

雇用表からわかること

産業別の、生産活動に必要な**労働量**

ヨコに読むと、表側の産業が**1年間**生産活動をするに当たって
どれだけ労働量（**年平均従業者数**）を必要としたかがわかります。

東京都内産業の
2020年1年間平均の
労働投入量がわかります！



Point

産業連関表と組み合わせて分析することで、就業構造の分析や、雇用需要の将来予測等が可能となります！

取引基本表の列部門

=

表側

表 頭

= 従業上の地位

	従業者総数					
	個人 業主	家族 従業者	有給役員・雇用者			
			有給役員	雇用者		
				常用雇用者		臨時 雇用者
				正社員・ 正職員	正社員・ 正職員以外	
産業 1	アクティビティ別の労働投入量 (年平均従業者数)					
産業 2						
産業 3						
⋮						
産業 n						
本社						
合計						

雇用表 用語集

用語	説明
その他地域	東京都以外の地域(国内の、東京都を除く46道府県)を指す。
個人業主	個人経営の事業所の事業主で、実際にその事業所を経営している者。
家族従業者	個人業主の家族で、賃金や給料を受けずに仕事に従事している者。一般の従業員と同等の賃金や給料を受けている者は雇用者に分類する。
有給役員	常勤及び非常勤の法人や団体の役員であって有給の者。役員や理事であっても、職員を兼ねて一定の職務に就き、一般の従業員と同じ給与規則に基づいて給与の支給を受けている者は、雇用者に分類する。
常用雇用者	期間を定めずに雇用されている者又は1か月以上の期間を定めて雇用されている者。この条件を満たす限り、見習、パートタイマー、臨時・日雇などの名称がどのようなものであっても常用雇用者に分類する。休職者も含む。
正社員・正職員	常用雇用者のうち、一般に「正社員」「正職員」などと呼ばれている者。
正社員・正職員以外	常用雇用者のうち、「パートタイマー」「アルバイト」「契約社員」「嘱託」又はそれに近い名称で呼ばれている者。
臨時雇用者	常用雇用者以外の雇用者で、1か月未満の期間を定めて雇用されている者又は日々雇用されている者。

雇用表 もっと知りたい方へ

〇〇を知りたい

- ・ 雇用表の見方と利用上の注意
- ・ 令和2年（2020年）表の結果
- ・ それぞれの部門分類の意味
- ・ 推計方法

令和2年（2020年）報告書

▶ 54～55ページ

▶ 56～57ページ

▶ 64ページ、76～81ページ

▶ 72ページ

雇用表 よくあるお問合せ

Q 単位は何ですか？

A 人です。各産業部門が1年間のために投入した労働量を、年平均人数で表しています。

Q 部門の定義は、東京都産業連関表の他の統計表と同じですか？

A 同じです。雇用表の部門（表側）は、取引基本表の列部門と一致しています。事業所を単位とする分類ではなく、生産活動を単位としています。

Q どのようなことに使えますか？

A 雇用表から都内の就業構造が読み取れるほか、各産業部門の生産活動と雇用の関係进行分析することができます。具体的には、ある産業の生産に対してどれだけの労働力が必要とされたか、ある産業への需要がどれだけ都内の雇用を誘発するか、などを把握することができます。

Q 他の雇用関係の統計との違いは何ですか？

A 雇用関係の統計として、ほかに国勢調査や、経済センサス、労働力調査等がありますが、雇用表は、産業連関表と同じ部門分類であることがポイントです。これにより、産業連関表の各統計表と組み合わせた分析が可能となります。